

記入例

3. 漁業経営の状況及び今後の競争力強化対策

(1) 漁業経営

・現状及び問題点	漁業経営における現在の状況と課題・問題点の要点のみ記載してください	現在の機器と導入する機器の明細を記載。被代替機及び導入機器の型番等間違わないように確認。エンジンの連続出力は、「基準適合証明書」「仕様性能証明書」から転記してください
----------	-----------------------------------	---

(2) 競争力強化の取組

・被代替機器、導入機器の機種等	種別		メーカー名	型式・機種等 (船外機・船内機のみ連続出力も記載)
注) 被代替機器および導入機器が2基掛け以上の場合、各機種の型式を記載。とくに船外機の2基掛けの場合、各機器の連続出力と合計を記載	船内機	被代替機器等	△△△△(株)	ABC-123 (120kW)
		導入機器等	〇〇〇〇(株)	DEF-456 (135kW)

2. (1) の種別を入力すると

※2基掛けの場合、記載もれ注意

2基掛けの場合は、2基ごとの連続出力と合計出力を記載

・機器等を導入することにより得られる効果 ※機器導入により具体的に得られる効果等（数値など）、性能アップでの生産性向上、または油費等削減の省力・省コスト化の内容を記載	機器審査における重要な欄。機器を導入することによってどのように効果が得られるか、省力・省コスト化の機器（燃油消費量の削減など）もしくは生産性向上の機器（時間当たりの処理能力向上など）に特化した内容で記載。＜仕様性能証明書＞または＜基準適合証明書＞などで性能や効果証明された内容を基本に表記してください
・収益向上（K P I 10%向上）の取組内容 ※機器導入の効果だけに限らず、「浜の活力再生プラン」及び「浜の活力再生広域プラン」などの施策などを含めた漁業所得の向上割合10%以上アップの取組を記載	5年間で漁業利益10%向上を達成するためにどのような施策を講じるか記載。新規機器導入だけでなく、浜プランや個々の漁業における生産性またはコストダウンの取組を記載。漁業経営における収益向上に関係する取組を複合的に記載してください
・業務要領第2条第1項の支援対象機器の中で該当する項目に☐を付して下さい。	(1) 省力・省コスト化に資する機器等 <input type="checkbox"/> ア：漁船用エンジン（船内機または船外機） <input type="checkbox"/> イ：その他の機器
	(2) 生産性向上に資する機器等 <input checked="" type="checkbox"/> ア：漁船用エンジン（船内機または船外機） <input type="checkbox"/> ウ：新規取組の機器（被代替機器なしでの人力からの機械化） <input type="checkbox"/> エ：新規取組の機器（被代替機器なしでの付加価値向上等の機器） <input type="checkbox"/> オ：海水こし器 <input type="checkbox"/> イ：その他の機器
	(3) 養殖業その他の漁業種類への兼業又は転換に資する機器等 <input type="checkbox"/> ア：養殖用機器等 <input type="checkbox"/> イ：その他の漁業用機器
	(4) 操業体制の効率化に資する機器等 <input type="checkbox"/> 海上ブロードバンド用機器

省力・省コスト化か、生産性向上か、または養殖業その他の漁業種類への兼業又は転換に資する機器等など計画申請内容を確認し、該当の申請機器項目に✓記載

(注) 1 業務要領第2条第1項第1号に該当する機器等を導入する場合は、その計算根拠を別添すること。
2 業務要領第2条第1項第2号ただし書きに該当する機器等を導入する場合は、理由書を別添すること。